

aiZumi



広報あいずみ

10

平成18年10月15日 No.745

編集・発行／〒771-1292 徳島県藍住町企画調整課 Tel：088-637-3124（毎月15日発行）印刷／ナカガワ・アド株式会社

人の動き

（平成18年9月末現在）

		前月比
人口	32,759人	(+21)
男	15,776人	(+11)
女	16,983人	(+10)
65歳以上	4,577人	(+20)
15歳未満	5,402人	(+5)
世帯総数	11,507戸	(+17)
平均年齢		39.44歳



今月の主な記事

9月議会	p2~p3
町政懇談会の開催	p3
平成17年度特別会計決算状況	p4~p5
(財)藍住町教育施設整備公社解散	p7
平成19年度藍住町臨時職員登録受付	p7
守れ人権 許すな差別	p12
情報NOW	p13~p18

9月24日、さわやかな秋空の下、町内の各小学校では、それぞれ幼稚園との合同運動会が開催されました。

一生懸命に走っているのは、東小学校の児童です。家族や友だちからの声援に応えるよう、演技に、競技に、そして応援に、一人一人が輝いた運動会でした。

9月議会



平成18年第3回議会定例会は9月8日に開会し、町長提案の20議案と議員提案の2議案を原案どおり可決し、19日に閉会しました。

一般会計 2億3千2百万円を補正

〈8日 上程議案等〉

◆平成十八年度藍住町水道事業会計補正予算の専決処分に対する承認（企業債借り換えのため資本的収入支出をともに四千十万円増額する）◆平成十七年度藍住町国民健康保険事業会計の決算（別記報告）◆同老人保健事業会計の決算（別記報告）◆同介護保険事業会計の決算（別記報告）◆同藍寿苑介護サービス事業会計の決算（別記報告）◆同住宅新築資金等貸付事業会計の決算（別記報告）◆同水道事業会計の決算（別記報告）

告）◆同下水道事業会計の決算（別記報告）◆平成十八年度藍住町一般会計補正予算（歳入歳出ともに二億三千二百万円増額し、予算の総額を七十七億四千五百万円とする）◆同水道事業会計補正予算（収益的支出を三億九千五百七十九万円、資本的支出を三億九千四百四十万八千円とする）◆藍住町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部改正（医療制度改革関連法案の成立に伴う条例改正）◆藍住町乳幼児医療費助成条例の一部改正（医療

制度改革関連法案の成立に伴う条例改正）◆藍住町乳幼児等医療扶助に関する条例の一部改正（医療制度改革関連法案の成立に伴う条例改正）◆藍住町国民健康保険条例の一部改正（健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正）

〈報告〉

◆教育施設整備公社及び土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出

以上町長提案

議長 佐野 慶一氏
副議長 奥村 晴明氏

9月定例議会の初日、正副議長の改選が行われ、第32代議長に佐野慶一氏が、第32代副議長に奥村晴明氏が当選されました。

【佐野 慶一氏】



平成8年2月初当選、3期目。監査委員、産業経済常任委員会委員長などを歴任。58歳 東中富

【奥村 晴明氏】



平成4年2月初当選。3期目。総務常任委員会委員長、まちづくり特別委員会委員長などを歴任。57歳 徳命

〈14日 一般質問〉

小川幸英議員、永浜茂樹議員、古川義夫議員、小堀克夫議員、西岡恵子議員、林茂議員の六氏が登壇、行政全般に関する質問を行いました。（一般質問の内容は十一月発行予定の「議会だより」でご覧ください。）

〈19日 上程議案等〉

◆藍住町教育委員会委員任命の同意（稲室勝彦氏・廣瀬浩美氏を再任）

教育委員会委員



新任 稲室 勝彦氏 63歳 矢上 任期は、平成18年10月1日～平成22年9月30日（前任者任期満了）



新任 廣瀬 浩美氏 45歳 勝瑞 任期は、平成18年10月1日～平成20年9月30日（前任者残任期間）

◆藍住町固定資産評価審査委員会委員選任の同意（住田義典氏を再任）

固定資産評価審査委員会委員

再任 住田 義典氏 72歳 住吉



任期は、平成18年10月1日～平成21年9月30日

◆藍住町福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正（福祉センターの使用料の減免規定の条文改正）◆奥野乾第五分区公共下水道管渠布設工事第一分割の請負契約の締結◆奥野乾第五分区公共下水道管渠布設工事第二分割の請負契約の締結（下水道工事の請負契約締結の承認）

◆道路整備の促進と道路財源の確保に関する意見書（議員提案）◆「公契約法」の推進など公共工

事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書（請願採択、議員提案）

高橋教育委員長・寺岡教育委員

が退任されました。

高橋正徹教育委員会委員長が9月30日をもって任期満了により退任。寺岡教育委員も一身上の都合により同日をもって辞任されました。長年にわたり町の教育発展にご尽力いただきありがとうございます。

教育委員長に奥村氏

10月3日開催の教育委員会、高橋委員長の退任にともない、新しく奥村康人氏が互選されました。

奥村 康人氏 52歳 奥野



まちの財政は？ 町政懇談会の予定お知らせ

平成16年5月に、町の危機的な財政状況をお知らせする住民説明会を開催してから2年半が経過しました。そこで、その後の行財政改革の取り組みと町の財政状況について、町民の皆さんに現状を報告する責任があると考えています。つきましては、つぎのとおり町政懇談会を開催します。どの会場も午後7時30分の開始です。ご都合の良い会場へお越しください。

【懇談会日程表】

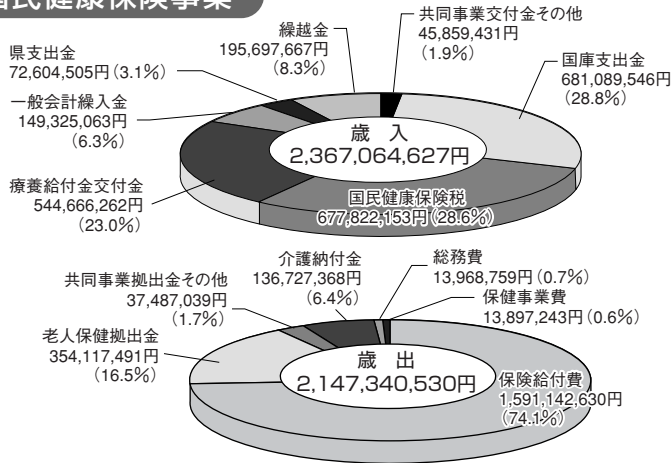
- 10月16日（月） 東部老人憩の家
 - 10月18日（水） 住吉老人憩の家
 - 10月20日（金） 西部老人憩の家
 - 10月23日（月） 奥野老人憩の家
 - 10月25日（水） 徳命老人憩の家
 - 10月27日（金） 富吉老人憩の家
 - 10月31日（火） 東中富老人憩の家
 - 11月1日（水） 町民シアター
- （役場4階）

問 企画調整課

（☎637・3124）

平成17年度 特別会計決算状況

国民健康保険事業



実質収支に関する調査

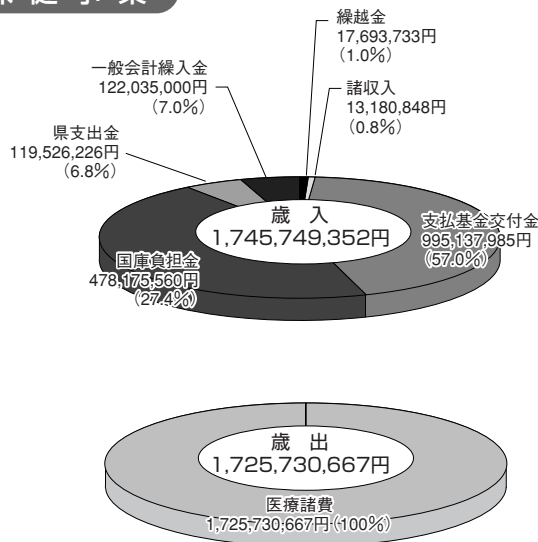
区 分	金 額	
1.歳 入 総 額	2,367,064,627円	
2.歳 出 総 額	2,147,340,530円	
3.歳 入 歳 出 差 引 額	219,724,097円	
4.翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額	0円
	繰越明許費繰越額	0円
	事故繰越し繰越額	0円
	計	0円
5.実 質 収 支 額	219,724,097円	
6.実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	0円	

平成17年度1人当たりの医療費(近隣町村との比較)

(単位：円・%)

	藍 住 町	対前年度比	A 町	対前年度比	B 町	対前年度比	C 町	対前年度比	県下平均	対前年度比
若 人	220,082	105.82	259,253	109.93	215,612	102.65	245,186	107.71	276,690	104.53
退 職 者 等	437,793	114.25	432,462	104.57	430,377	117.10	449,273	118.42	421,992	105.89
老 人	745,654	103.40	729,204	104.48	822,246	105.58	709,734	95.63	810,014	105.68

老人保健事業



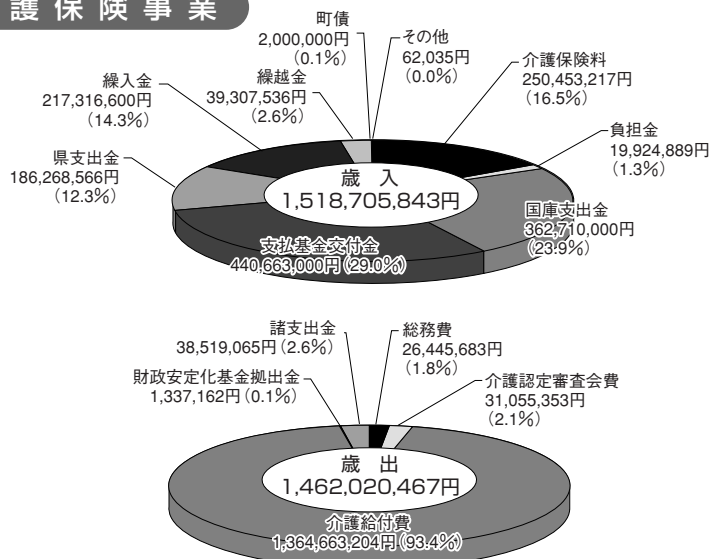
老人保健1人当たりの医療費

	平成17年度	対前年度比
藍 住 町	762,114円	104.4%
A 町	741,322円	94.1%
B 町	836,118円	104.8%
C 町	748,076円	103.8%
県下平均	816,463円	106.1%

実質収支に関する調査

区 分	金 額	
1.歳 入 総 額	1,745,749,352円	
2.歳 出 総 額	1,725,730,667円	
3.歳 入 歳 出 差 引 額	20,018,685円	
4.翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額	0円
	繰越明許費繰越額	0円
	事故繰越し繰越額	0円
	計	0円
5.実 質 収 支 額	20,018,685円	
6.実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	0円	

介護保険事業



平成17年度1人当たりの介護給付費

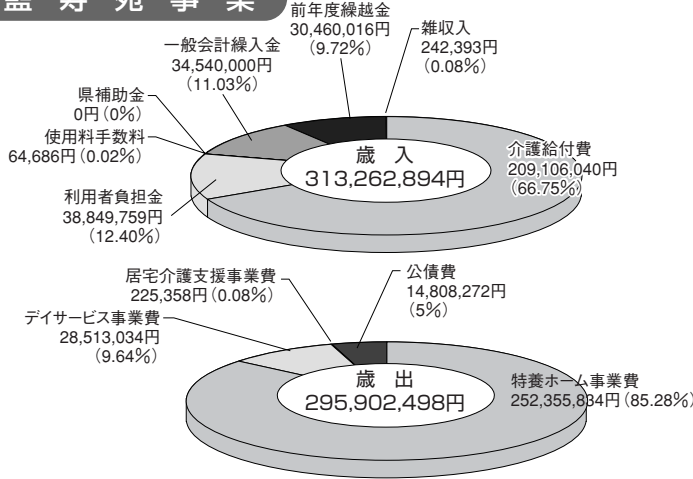
	居宅介護	施設介護
藍 住 町	1,233,046円	3,568,955円
A 町	938,375円	3,897,830円
B 町	975,936円	3,803,317円
C 町	1,089,834円	3,571,612円

実質収支に関する調査

区 分	金 額	
1.歳 入 総 額	1,518,705,843円	
2.歳 出 総 額	1,462,020,467円	
3.歳 入 歳 出 差 引 額	56,685,376円	
4.翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額	0円
	繰越明許費繰越額	0円
	事故繰越し繰越額	0円
	計	0円
5.実 質 収 支 額	56,685,376円	
6.実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	0円	

平成17年度 特別会計決算状況

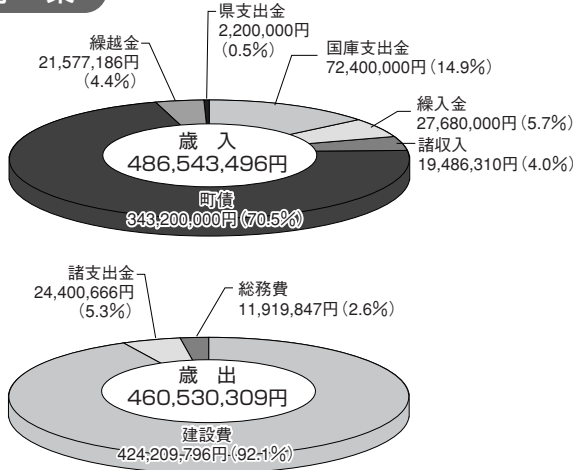
藍寿苑事業



実質収支に関する調査

区 分	金 額	
1.歳 入 総 額	313,262,894円	
2.歳 出 総 額	295,902,498円	
3.歳 入 歳 出 差 引 額	17,360,396円	
4.翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額	0円
	繰越明許費繰越額	0円
	事故繰越し繰越額	0円
	計	0円
5.実 質 収 支 額	17,360,396円	
6.実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	0円	

下水道事業



実質収支に関する調査

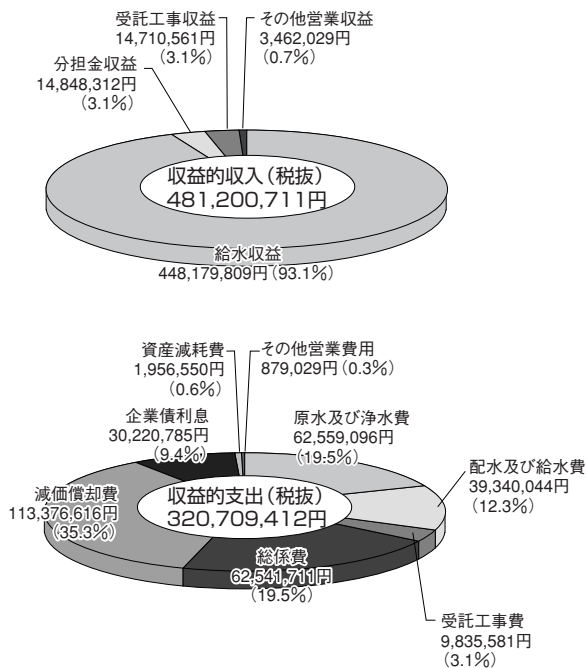
区 分	金 額	
1.歳 入 総 額	486,543,496円	
2.歳 出 総 額	460,530,309円	
3.歳 入 歳 出 差 引 額	26,013,187円	
4.翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額	0円
	繰越明許費繰越額	18,300,000円
	事故繰越し繰越額	0円
	計	18,300,000円
5.実 質 収 支 額	7,713,187円	
6.実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	0円	

繰越明許費繰越額 18,300,000円
 内訳 国庫補助金 0円
 起 債 0円
 一 般 財 源 18,300,000円

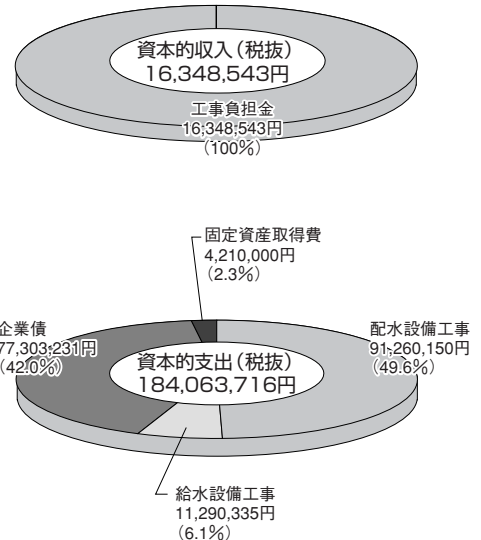
水道事業

給水人口 32,671人 給水戸数 10,021戸 年間総配水量 4,675,197t 有収率 91.72%

1.収益的収支の内訳



2.資本的収支の内訳



第30回 敬老のつどい

9月18日、第30回藍住町敬老のつどいが町民体育館で開催され、招待者や高井美穂衆議院議員、木南征美県会議員などの来賓を含め約500人が出席しました。前日の台風13号の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は秋空が広がり心地よい風が吹く晴天の一日となりました。



式典前にアトラクションとして、東中学校、東小学校の生徒、児童による阿波踊りや東中学校ブラスバンド部による演奏が行われ、見事な演技に出席者から盛大

な拍手が送られていました。このほか、あいずみスポーツクラブによる阿波踊り体操の指導が行われ、出席者全員で体操を楽しみました。



式典ではダイヤモンド婚（22組）、金婚（48組）を迎えられた方に記念品の贈呈が行われたほか、西小学校6年生の生越龍太君、渡辺理香さんからの花束の贈呈また、山本達也君から「豊富な経験に基づいた知恵を僕たちに授けてください。これからも長生きをしてください。」とお祝いのごことばがありました。最後に招待者を代表して佐々木重雄氏から「藍住

町で長生きができて幸せです。これからも恩返しのためにも社会奉仕を続けます。」と謝辞が述べられました。

高齢者の皆さんが来年も元気で敬老のつどいに出席してくれることを楽しみにしています。

町内最高齢者は

今村 トクさん（徳命・明治38年9月18日生まれ・101歳）



男性最高齢者は

四宮 幸男さん（徳命・明治40年5月22日生まれ・99歳）



宝くじの助成を受け

阿波踊り用品を整備

藍住東地区阿波踊り振興会はこのほど、宝くじの助成（平成18年度一般コミュニティ助成事業）を受け、太鼓、三味線、笛、浴衣など伝統芸能用備品の整備を行いました。

コミュニティ助成事業とは、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業として、コミュニティ活動に助成を行いコミュニティの健全な発展を図る目的で実施している事業です。

9月18日の町敬老のつどいでは、新調した用品で、阿波踊りを披露しました。



財藍住町教育施設整備公社が解散

1. 町教育施設整備公社の発足

昭和50年代、小学校の校舎は木造で老朽化が進んだ上、人口急増に伴い小中学校校舎の不足は著しく、仮設のプレハブ校舎を設置したり、学校から離れた場所に仮運動場を整備して急場をしのいでいました。ところが、数年で改築や新設することは町の財政負担があまりにも大きく困難な状況でした。この解決策として、町に代わって民間金融機関から融資を受けて小中学校の校舎の整備を実施し、町に施設の譲渡や貸付を行う財藍住町教育施設整備公社が昭和51年8月16日に設立されました。

2. 目的を終えて解散

公社設立後、北小学校や南小学校の改築、中学校校舎の増築、西小学校や西幼稚園さらには東幼小・中学校の新設を実施し、町がその施設を計画的に買取ってきた結果、平成18年9月末に至って施設の買取が終了し、公社の設立の

目的は達成されました。

今後は急激な人口増は予想されず、少子高齢化社会を迎えたいま、使命を終えた公社は解散が望ましいとして、10月10日の公社役員会で解散することが議決されました。

3. 今後の教育施設の整備

役員会の席上、石川理事長（町長）は、今後の教育施設の整備は町の直接の事業とし、教育環境の充実を図っていくと述べ、出席理事の了承を得ました。



平成19年度藍住町臨時職員募集

町では、臨時職員登録の受付を行います。登録された方の中から、必要に応じて臨時職員等として雇用します。

1 職務内容

一般事務、看護師、（ナースバンク）保育士、幼稚園教諭、調理員、介護員、作業員（ゴミ収集・し尿収集・発掘作業）など

2 資格

看護師、保育士、幼稚園教諭については資格を有する方
看護師・保育士・幼稚園教諭

一般事務・調理員・介護員

作業員 原則として70才未満

3 賃 金 へ18年度参考・日額

6、100円…一般事務、調理員

介護員、発掘作業員

6、600円…保育士・幼稚園教諭

8、100円…看護師、ゴミ収集

し尿収集

4 登録有効期間

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

5 採用時期 平成19年4月1日以

降、必要に応じて随時

6 登録方法

市販の履歴書1通（写真貼付のもの）を役場総務課に持参または郵送してください。また、郵便による申し込みの場合は、封筒の表に「臨時職員登録」と記入してください。

※ 保育士・幼稚園教諭・看護師については、資格証等の写しを添付してください。

※ 履歴書には、希望職種を記入してください。

7 受付期間

10月18日（水）～11月17日（金）

午前8時30分～午後5時15分

（土・日・祝日を除く）

8 採用方法

書類選考及び面接（採用する場合のみ連絡します）

9 その他

・平成18年度中に登録された方についても、希望される場合は19年度も新しく登録する必要があります。

・提出いただいた履歴書は返却できません、ご了承ください。

10 お問い合わせ

〒771-1292

板野郡藍住町奥野字矢上前52番地1

総務課（☎637・3111）

環境に優しいまちづくり

ごみの減量化を考えよう!

ごみ処理の実績

(単位:t/年)

項目		年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	燃やせるごみ		6,942	7,065	7,340	7,422
収集ごみ	燃やせないごみ	金属類・乾電池	80	97	109	132
		廃プラスチック類	821	995	1,119	1,247
		ガラス類・陶磁器類	127	123	151	143
	資源ごみ	古紙類	1,036	1,007	969	1,083
		缶類	215	214	219	195
		びん類	291	326	313	286
		ペットボトル	30	32	27	41
	計			9,542	9,859	10,247

ごみ処理量は、年々増加の傾向にあります。そのため、藍住町では一般廃棄物処理基本計画により、今後のごみの減量化及び資源化を推進するための目標を定めています。

燃やせるごみの減量目標

平成16年度 平成22年度(目標年度)
家庭ごみ(1日あたりの排出量)

20.33t/日

17.53t/日

1人1日100gのごみの減量を!

平成17年度の処理状況

【平成17年度の処理費】…約4億800万円

【ごみ処理にかかる町民1人あたりのお金(1年間)】

…平成17年度1人あたり約12,500円

一人一人が減量をすれば処理費も安くなりますので、ご協力をお願いします。

生活環境課(☎637・3116)

減量への取り組み

- ・ごみの分別・資源化の推進
- ・生ごみ処理機の使用
- ・生ごみの水切りの徹底
- ・マイバッグ運動の推進
- ・紙のリサイクルの推進



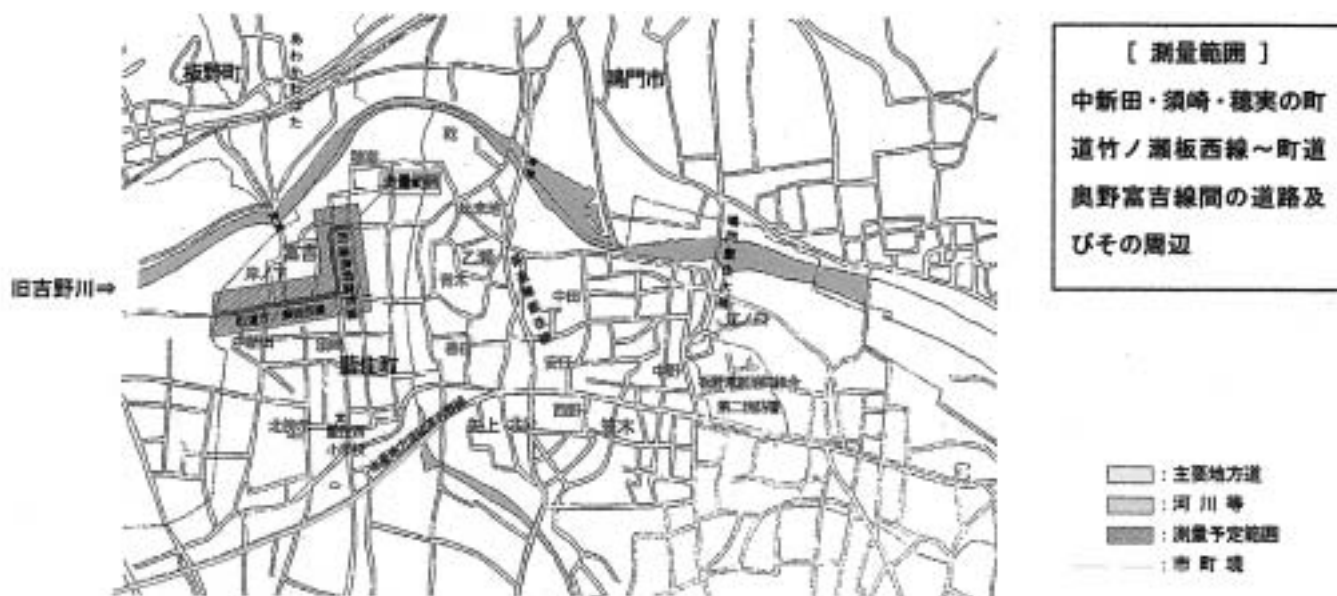
4人家族だと・・・

年間に約5万円の処理費がかかっています

国 営 事 業 の 測 量

この度、国営吉野川下流域農地防災事業、南部幹線水路の計画に向け、富吉地区において平成18年10月下旬から測量作業を計画しています。測量作業は、平成18年12月下旬まで行う予定です。

測量作業につきましては、関係者の皆様方にご迷惑がかからないよう、また、農作業や農作物に支障が生じないように注意して行いますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



【国営吉野川下流域農地防災事業とは】

国営総合農地防災事業／吉野川下流域地区は良質な農業用水を確保する事業です。

柿原、第十に設ける取水口から吉野川のきれいな水を農業用水として安定してお届けします。



事業により実現します。

- ①排水の流入等により悪化した農業用水の水質改善
- ②地下水の過剰汲み上げによる塩害の防止
- ③老朽化した用排水施設の機能回復
- ④ポンプのいらぬ自然配水区域の拡大

用水専用の水路を整備しきれいな水を届けます。



幹線水路施工現場
(鋼矢板土留工法)

集中管理による省力化と効率化を実現します。



お問い合わせ

農林水産省 中国四国農政局 四国東部農地防災事務所
工事第二課 谷、増永
(☎672・5252)
建設産業課 大塚課長補佐、漆原主任 (☎637・3122)

戦没者追悼式 ～11月11日～

平成18年度藍住町戦没者追悼式を11月11日(土)午前10時から役場庁舎4階町民シアターで行います。

新しく藍住町に転入された戦没者遺族の方は、福祉課(☎637・3114)までお申し出ください。

日赤社費への協力ありがとうございました。

5月から平成18年度日赤社費募集を行い、皆さまからお寄せいただきました2,896,975円を日本赤十字社徳島県支部へ全額納入いたしました。各地域の駐在員さんはじめ班長さん、婦人会支部長さん他、皆さまのご協力により心から深く感謝申し上げます。

社会福祉協議会

河川敷運動公園芝生広場の改修工事

河川敷運動公園は、平成7年に完成し、これまでも多くの町民の方に利用されてきましたが、台風や大雨の際に冠水し、流木が多量に流れつき、その処理に多額の費用と日数を必要としてきました。この解決策を国土交通省と協議してきたところ、今回芝生広場の(約3万平方メートル)のかさ上げが認められたので工事を実施するものです。

工事期間中は、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。なお、かさ上げ工事は、来年3月末日まで国土交通省が施行し、その後の整備工事については、町が施行して全ての工事が完成するのは来年12月末の予定です。

問 教育委員会(☎637・3128)



年金記録相談の特別強化体制

(12月末日まで)

自分の年金記録が

確認できます

この機会にぜひご利用ください

インターネットで・・・社会保険

庁ホームページによるサービス

<http://www.sia.go.jp/>

IDパスワードによる年金個人情報

提供サービス

◆年金見込額試算(50歳以上の方)

お電話で

(☎0570・05・1165)

基礎年金番号で確認後、年金加入記録を郵送します。

社会保険事務所へ・・・基礎年

金番号もしくは本人確認ができる書

類をご持参のうえ、社会保険事務所

へご相談ください。

ねんきん公開講座

徳島社会保険事務局では、講演

やパネリストによるディスカッション

で年金制度の意義や役割を考える

「ねんきん公開講座」を開催します。

聴講ご希望の方は、事前申込は

不要です。当日会場へご参集ください。

日時 11月25日(土)

午後1時30分～4時

場所

徳島県立総合教育センター

板野町犬伏字東谷1の7

(駐車場300台)

お問い合わせ

徳島社会保険事務局年金課

(☎634・1173)

国民年金保険料の

納め忘れはありませんか？

国民年金保険料は、月額13,

860円です。社会保険庁から送付

される納付書で、金

融機関や郵便局、コ

ンビニなどで毎月納

めてください。



口座振替が便利でお得です

指定の金融口座から毎月自動的

に保険料が引き落とされます。口座

振替に限り、「当月分を当月末日に

納付」を選んでいただくと、毎月

50円が割引になります。

国民年金のお問い合わせ

徳島北社会保険事務所

(☎652・2800)

住民課年金係

(☎637・3112)

国民健康保険健康家庭表彰

7月26日、徳島県国民健康保険団体連合会臨時総会において、徳島県知事の健康家庭表彰の伝達が行われました。表彰されたのは、平成13年4月1日から平成18年3月31日までの5年間、国民健康保険税を完納し、保険診療を受けなかった次の世帯の方々（世帯主）です。

奥野 久次米 啓子氏
住吉 柳谷 光子氏

なお、10月28日に行われる藍住町福祉・健康づくりの町フェスティバルでも、賞状の伝達に加えて藍住町長からの表彰が行われます。

みんなで支える国保

国民健康保険があると、病気やけがをしたときに、医療費の一部を負担するだけですみ、経済的な不安なく安心してお医者さんにかかることができます。残りは、皆さんの納める国民健康保険税、国・県からの補助金及び町からの

繰入金で賄われます。（4頁決算状況を参照ください）

国保の大切な財源である国保税の収納にご協力をお願いします。

生活習慣を改善しましょう

糖尿病、脳血管疾患、心疾患などの生活習慣病は、毎日の悪い生活習慣の積み重ねが発症の原因の一つです。予防のために、できるところから少しずつ生活習慣を改善しましょう。

健康チェック

検診を受けましょう

今年の検診結果はいかがでしたか？一年に一回は必ず受診し、自分の健康状態を知りましょう。生活習慣病を事前にチェックしたり、日常の健康管理をするうえでとても大切です。各種検診は10月いっぱい受けられます。まだ受診されていない方はぜひ受診してください。受診券をなくされた方は保健センターで再発行をうけてください。

肥満を解消しましょう

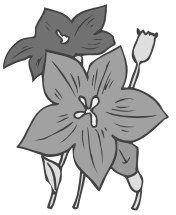
肥満はさまざまな生活習慣病の原因になります。太った体全体に血液を送るため、心臓に負担がかかります。血管も痛みやすくなります。また、お腹の周囲につく内臓脂肪型肥満は脂肪細胞自体から体に悪影響を与える物質を出すため注意が必要です。

栄養のバランスのとれた食生活で腹八分目を守り、日常生活のなかでもっと体を動かすよう心がけましょう。

生活習慣病・健康づくりを

学びましょう

11月から毎月1回、東徳島病院・徳島大学の先生の講義が開催されます。（17頁を参照ください）病気について知り、考え、今後の健康づくりに役立ててください。



今月の納税

10月は、町県民税（3期）と国民健康保険税（4期）、介護保険料（4期）の納付月です。

納期限は、10月25日です。

納め忘れのないよう注意しましょう。

口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

【税・介護保険料の納付は口座振替をご利用ください】

便利です

納期限に指定口座から自動的に引き落とされ、納期ごとに支払いに行く手間がかりません。

納期限や納め忘れを気にすることもなく、確実に納められます。

手続きは簡単です

○納付書 ○預金通帳 ○通帳印を持って、金融機関窓口または役場税務課窓口でお申し込みください。一度手続きをすれば、解約をするまで自動的に振り替えます。

問

税務課 (0637・3117)
(0637・3118)



藍住町のスローガン

守れ人権許すな差別

すべての子どもに安心・自信・自由を
- CAPとくしまの活動 -

児童虐待の相談件数は、平成10年を境に急激に増加しており、平成17年には、5倍の相談件数となっております。

●「児童虐待」とは

①身体的虐待・・・殴る・蹴るなどの児童の身体に外傷が生じ、又は生じるおそれのある暴行を加えること。

②ネグレクト・・・適切な食事を与えない、長時間放置するなどの養育の放棄や保護の怠慢。

③心理的虐待・・・著しい暴言・無視や拒絶的な対応により子どもの自尊感情を低めること

④性的虐待・・・児童にわいせつな行為をすること又は児童をしてわいせつな行為をさせること。

この児童虐待の防止、子どもの人権を守るために、活動

しているグループにCAPとくしまがあります。

☆CAPとは

Child Assault Prevention

(子どもへの暴力防止)の略で、

1978年、米オハイオ州

で下校中だった小学2年生の

女児が強姦される事件が起き

たのをきっかけに『レイプ救

援センター』のスタッフらに

よってつくられた、暴力防止

プログラムです。子どもへの

暴力(いじめ・虐待・ちか

ん・誘拐など)から自分の身

と権利を守るための具体的

な防止方法を子どもたちに教

え、一緒に考えます。

☆子どもの大切な3つの権利

と守る方法

CAPの理念は、子どもは無

力な存在ではない、子どもの

内なる力に働きかけて、その

力を引き出していく(エンパ

ワメント)ということ、ワ

ークシヨップにより、自分とは「安心」「自信」「自由」の3つの特別な権利を持つ「大切な存在」であることを、絵やジェスチャーや寸劇を使っ

て、繰り返し伝えていきます。

また、その大切な3つの権

利を守るためには、「いやだ」と言う。逃げる。相談する(話す)。この大切さを教え

ています。

子どもへの虐待は、「いつで

も どこでも だれにでも

起こりうる」ことです。

子どもの権利を守るために、

私たちにできることはなんで

しょうか。

①子どもの話を信じて聴く。

責めない(静聴、傾聴、受容)

「話してくれてありがとう」

「あなたが悪いのではない」

「あなたの話を信じるよ」

②子どもの感情表現を助け、

共感する。

③情報や選択肢を提供する。

④暴力や差別の傍観者になら

ない。

⑤おとな自身が「安心、自信、

自由」を大切に生きていく。

子どもが虐待や暴力にあっ

ているのを見かけたとき、た

とえそれが知らない子どもで

あったとしても私たちおとな

には「通告義務」というもの

があります。

すべての子どもが、安心し

て、自信を持ち、自由に生活

できるように、私たちおとな

が考え、行動していくことが

大切です。

【CAPとくしま】の問い合わせ

☎・FAX

0884・28・0559

代表 阿部 和代

教育委員会 社会教育課

社会教育指導員 檜原 洋子

人権標語

藍住西小学校児童作品

大切な 友達の輪 つくろうよ
認め合い 笑顔あふれる 毎日を
手をつなぎ 人権の橋を 渡ろうよ
人権は 地球より重い 宝物
困ったら 支えてくれる 仲間たち
人と人 つながり合って 生きていく
人の心 こわしちゃいけない 大切に

6年 高橋 望
6年 清田 成美
6年 藤野 大輔
6年 鈴鹿 史明
6年 濱塚 里奈
6年 宮本 泰河
6年 藤本えなみ



募 集

景観ワークショップ
参加者募集

参加者募集

県では、美しい地域づくりを推進するため、ワークショップを開催します。あなたの周りの景観について一緒に考えてみませんか。多くの方の参加をお待ちしています。

【日 時】 11月5日(日)

午後1時30分から

【場 所】 農業振興センター

大会議室 (図書館2階)

【内 容】

①地区ごとの景観マップを作成します。

②景観法を活用した地域の景観づくりについて話し合います。

【参加費】 無料

【参加方法】 開催日の1週間前までに県都市計画課へご連絡ください。

【申 問】 県都市計画課

酒井・喜来

(☎621・2566)

第35回各種団体・職場対抗
バレーボール大会
参加チーム募集!!

日 時 11月26日(日)

午前8時30分から

場 所 体育センター

チーム編成

◎町内同一団体・職場(町内事業所に勤務する者)で編成された男性チーム・女性チームであって、選手15名(監督1名含む)の編成とし、背番号を付けること。

◎学生は除く

◎幼・保は連合チーム可

申込期限 11月14日(火)

【申 問】 体育協会事務局(教育委員会

内 ☎637・3128)

◎ストレッチ体操&
ニュースポーツ◎

ニュースポーツ

スポーツの秋のきっかけに、

ストレッチ

日 時 10月23日(月)

午後7時30分～9時

場 所 体育センター

内 容 ストレッチ体操、カラー

リング、ラージボール、

ターゲットマット

参加費 無料

*小さい子どもからお年寄りまで楽しめます。

*どなたでも参加できます。

主 催 町体育指導委員会、教育

委員会

【申 問】 教育委員会

(☎637・3128)

男性料理教室

内 容 健康づくりのための食

事、調理実習

日 時 10月26日(木)

午前10時～午後1時30分

場 所 福祉センター2階

対 象 男性

持参する物 エプロン、三角きん、

タオル

定 員 20人(申込順)

参加費 300円

申込期間 10月18日(水)～23日(月)

主 催 食生活改善推進協議会「藍

愛グループ」

【申 問】 保健センター

(☎692・8658)



2006年度後期 I's(藍住
町国際交流協会)日本語教室

日 時 毎週木曜日

午後7時～8時30分

場 所 福祉センター2階

講 師 I's辻暁子・玉田香織

参加費 1,000円

テキスト みんなの日本語初級I

10課から

【申 問】 I's事務局 (☎692・995

1 FAX692・1626)

E-Mail:

aizumi_kokusai@garnet.mt.ne.jp

あいずみスポーツクラブ
 おでかけウォーキング
 悠久の宇治(天ヶ瀬ダム・
 仏徳山展望台・平等院)

日		程				
プール跡駐車場	板野IC	淡路北SA	大山崎JCT・IC	宇治西	
6:30発	6:40	7:50	9:30	9:35		
平等院南門前駐車場	天ヶ瀬ダム	仏徳山展望台(昼食)	宇治上神社		
9:50	10:00	10:45	11:00	11:40	12:30	13:00
大山平等院	JCT・IC	板野IC	プール跡駐車場		
14:00	15:00	15:20	18:20	18:30		

10月16日(月)～11月2日(木)

- 実施日 11月11日(土)
- 集合時間 午前6時30分
プール跡駐車場
- 参加資格 スポーツクラブ会員
で9kmを完歩できる方
- 募集人数 40人(先着順)
- 参加費 4,000円
- 申込期間

- 1 弁当・飲み物は各自持参してください。ごみは持ち帰りましょう。
- 2 車内禁煙のご協力をお願いします。
- 3 雨天のときは中止になる場合があります。
- 4 団体行動とし、途中下車はできません。歩行中体調が不調となった場合は、バスにご乗車ください。
- 5 11月2日以降のキャンセルについては、参加費の返金はありません。

【申問】 あいずみスポーツクラブ
 【体育センター内】
 (☎692・5000)

藍住町文化ウォーク参加者募集

町内に残っている「みちしるべ」をたどりながら、藍の館を見学して古い文化と歴史に触れてみましょう。「みちしるべ」や「藍の館」では(あいきょう)会員が説明します。

日時 11月5日(日) (小雨決行)

出発 午前8時30分集合・受付
 午前9時 解散 正午頃

集合・解散場所 緑の広場管理棟前
 コース 緑の広場→原→東中富
 ↓徳命→藍の館

藍の館→原→和田→藍中前→緑の広場(往復6km)
 参加費 400円(藍の館入館料、傷害保険代)

*水筒・雨具等は各自ご持参ください。
 *事故発生の場合、主催者は応急処置以外の責任は負いません。

主催 藍住町の歴史と文化を学ぶ会「あいきょう」 正木 博之(☎692・6292)
 申 教育委員会(☎637・3128)

相談

あなたの声をお聴きします

秋の行政相談週間

10月16日(月)から22日(日)までは秋の行政相談週間です。

行政相談は、国、県、市町村などの行政に関する苦情や要望、意見などを聞いて、それらの解決を

図り、行政運営の改善に反映させるものです。

相談所では、行政に対する苦情や意見また道路、年金、福祉介護などに加えて行政サービスの改善に関する相談についても受け付けることにしています。

相談委員の自宅においても受け付けをいたしますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

藍住町の行政相談委員は、
 犬伏 勝人(☎692・2743)
 佐々木富士子(☎692・2161)
 定例相談日時 毎月第1月曜日
 午後1時30分から3時30分
 (休日と祝日は休みです)

場所 福祉センター1階 相談室

ハートの相談窓口

精神障害者の家族会・作業所について

*すみれ・あいずみ作業所
 (☎693・0032)

こころの病気・ストレス・悩みなど
 *保健センター
 (☎692・8658)

催し物・その他

秋のバラまつり

10月14日(土)～10月22日(日)

藍住町バラ園では、約270種類、1000株のバラが咲き誇っておりま

す。色とりどりの大輪、中輪のバラをこの機会に是非ご鑑賞ください。

また、10月8日頃から約1か月間は、きれいなバラが見えますので、バラまつり期間にかわりなくご来園ください。

なお、休日は駐車場が大変混雑します。また、緑の広場の駐車場・市民プール跡の駐車場をご利用ください。

問 建設産業課

(☎637・3120)

第3回あいずみ文化祭

町文化協会の団体会員、個人会員が日ごろの活動状況や成果を文化祭で発表します。多数のご来場をお待ちしています。

日程

発表 11月4日(土)

10:30 開会行事

10:45 講演会

「行間に夢あり」

原田一美先生

13:00 団体・個人会員発表
16:30 終了

場所 町民シアター

展示 11月4日(土)～5日(日)

*11月5日(日)午後4時まで展示します。
場所 コミュニティセンター、福祉センター、武道館ほか

入場料 無料

問 教育委員会

(☎637・3128)

第21回藍美展

日時 11月2日(木)～5日(日)

午前10時～午後5時

(最終日は午後4時)

場所 福祉センター2階

*出品作品募集中

問 美術協会 斎藤繁次

(☎692・8486)

教育委員会社会教育課

(☎637・3128)

子どもゆめ基金助成事業 世界のお祭りパーティ 「ハロウィンのおはなし会」

日時 11月3日(金)午後2時から

場所 町民シアター(役場庁舎4階) 集合↓農業振興センター

(図書館2階)へ移動

内容 仮装行列・製作・おはなし会

募集人数 50人(先着順)

参加費 無料

申込期間 10月18日(水)から

(定員になりしだい締切)

主催 藍住町読書活動推進

ネットワーク「よみっこ」

教育委員会内「よみっこ」

申問 事務局(☎637・3128)

クラウンパラダイス

「あっちこっちクラウン」公演

楽しいミニサーカスです。みんなで見に来てください。

とき 11月25日(土) 午後6時開場

午後6時30分～7時40分

ところ 町民シアター(役場庁舎4階)

チケット 前売り 1,000円

当日 1,200円

(3歳まで無料)

主催 子どもに夢を「メルファン

の会」実行委員会・藍住子ども劇場

問 教育委員会内子どもに夢を「メル

ファン」の会」実行委員会事務局

(☎637・3128)

藍住子ども劇場

(火・水・金午前9時～午後1時)

(☎692・7374)

第12回藍住町 スポーツフェスティバル

「いつでも、どこでも、だれでもできる」
ニユースポーツを中心としたスポーツレ
クリエーションにぜひご参加ください。

日時 10月29日(日)小雨決行

(雨天の場合は屋外競技中止)

開会式 午前8時から

場所 藍住中学校グラウンド

種目及び競技会場
ソフトバレーボール・骨密度・血管年
齢測定

体育センター

ベタンク・グラウンドゴルフ

藍住中学校グラウンド

2ball(ツッボール)・フリースロー

町民体育館

ゲートボール 藍翠苑ゲートボール場

ウォーキング

集合場所 藍住中学校グラウンド

囲碁ボール・カローリング・シヤフル

ボード・ターゲットマット

藍住中学校体育館

インディアカ

藍住東小学校体育館

参加対象 町内在住者又は在勤者

参加費 無料

申込方法 教育委員会にある所定の申込

用紙に必要事項を記入してお申し込みく

ださい。

申込締切 10月24日(火)

申問 教育委員会社会体育係
(☎637・3128)

10月は
労働保険の適用促進月間です

労働保険（労災保険・雇用保険）は政府が管理し、運営している保険です。

農林水産の事業の一部を除き労働者を一人でも雇ってれば、事業主は加入の手続きを行い、労働保険料を納めなければなりません。

厚生労働省では、未手続事業の解消を図るために積極的に取り組んでいます。毎年10月を「労働保険適用促進月間」と定め、全国的に集中して広報活動を展開しています。

労働保険は、職場の皆さんが安心して働くためのものですので、手続きをされていない事業主の方は、一日も早く最寄りの労働基準監督署・ハローワークで加入手続きを行ってください。

徳島労働局総務部 労働保険
徴収室（☎652・9143）



藍住町歴史館
藍の館
秋のイベント

あいずみ菊花展

日時 10月20日(金)～11月20日(月)

午前9時～午後5時

秋を寿ぐ 琴の会 琴演奏と体験学習会

日時 11月3日(金)

午前の部 午前10時30分～正午
午後の部 午後1時30分～3時

秋篠宮悠仁さまご誕生を寿ぐ

お煎茶と枇杷の会

日時 11月4日(土)

午前の部 午前10時30分～正午
午後の部 午後1時30分～3時

秋を楽しむ文化箒の演奏と体験学習会

日時 11月5日(日)

午前の部 午前10時30分～正午
午後の部 午後1時30分～3時

藍の館（☎692・6317）

町立図書館

★おはなし会

毎週日曜日 午後2時から

★あかちゃんの読みきかせ会

毎月第2・第4水曜日

10月25日(水)、11月8日(水)

午前10時30分から

★井隈読書会

10月19日(木) 午前10時から

＜10月の課題図書＞

『まんぞく まんぞく』

池波 正太郎著

★武田美穂さん原画展

日時 10月20日(金)～11月12日(日)

場所 図書館

入場料 無料

★武田美穂さん講演会

「となりのせきのますだくん」、カボちゃん・ざわざわ森シリーズ等の絵本作家)

日時 11月12日(日) 午後3時

場所 町民シアター

（役場庁舎4階）

入場料 無料

○10月の休館日 毎週月曜日

月末整理日：……………10/31(火)

○11月の休館日 毎週月曜日

祝日（文化の日）……………11/3(金)

祝日（勤労感謝の日）……………11/23(木)

月末整理日……………11/30(木)

図書館（☎692・0070）

「ねえみんな、この金額に目を留めて！」

徳島県最低賃金
平成18年10月1日発効

時間額 617円

徳島労働局労働基準部賃金室
(☎652・9165)又は最寄りの労働基準監督署まで

あいずみ俳壇

近藤紫水 選

どこまでも 澄み切る秋の 空高し
電線を 撓めて集う 帰燕かな
針植えの 無花果二つ 垂れ下る
潮騒に 鐘聞く鳴門 秋深し
ドイツ橋 夕日が染めて 秋深し
門前には 信者のなごむ 秋彼岸
定かには 読めむ碑 ねこじやくし
こぼれ萩 我が行く道を 彩どりぬ
星月夜 灯る山頂 奥の院
うたたねの 肌にしみ入る 秋の風

加章
秋彼岸 塵一つなき 俘虜の墓

石川 恭子
佐藤 一子
実松 博
小倉 規沙
一宮チエ子
宮本よし子
佐藤 幸子
山本 義子
秋月 秀峰
奥村 文子
紫水

健康づくり集団教室

体調について気がかりなことはありませんか。自分に合った健康づくりの方法を考えてみましょう。

次の日程で、健康づくり集団教室を開催します。興味のある教室にお申し込みください。

場 所 保健センター2階 対 象 町内在住の方
定 員 なし 参加費 無料

申込締切 開催日の前日まで

主 催 保健センター

申 問 保健センター (☎692・8658)

11月2日 (木)	13:15~13:30 13:30~14:30	受付 「高血圧について」 東徳島病院 循環器科医長 石本 武男 先生
12月1日 (金)	10:15~10:30 10:30~11:30	受付 「高脂血症について」 東徳島病院 内科系診療部長 長瀬 教夫 先生
1月19日 (金)	10:15~10:30 10:30~11:30	受付 「糖尿病・動脈硬化症について」 東徳島病院 内科系診療部長 長瀬 教夫 先生
2月16日 (金)	10:15~10:30 10:30~11:30	受付 「肥満が引き起こす健康障害について ～糖尿病・脂肪肝・高尿酸血症など～」 徳島大学病院 教授 吉本 勝彦 先生

健康だより

～健康づくり講習会～

健康な体づくりのためには、栄養バランスのとれた食生活を送ることが大切です。次のとおり講習会を行いますので、ぜひご参加ください。

中部地区

内 容 バランスのとれた食事
調理実習

日 時 10月31日(火)
午前10時～午後1時

場 所 福祉センター2階

対 象 中部地区にお住まいの方

準備する物 エプロン、三角きん、
タオル

定 員 25人(申込順)

参加費 無料

申込期間 10月18日(水)～25日(水)

主 催 中部地区保健栄養推進員

申 問 保健センター

(☎692・8658)

●こんにちは赤ちゃん

平成18年9月1日～
9月30日届出分

子の氏名・性別
父母の名・住所

小西 白姫 (のりき) 女 泰正・白美 矢上字安任	佐田 公平 (こうへい) 男 亮・茜 矢上字原
大和 桜 (さくら) 女 光・枝美 東中富字長江傍示	西川 十碧 (とあ) 男 一平・明子 徳命字名田
篠原 裕和 (ひろと) 男 豊・真理 矢上字春日	播摩 萌 (めぐみ) 女 浩・晶子 富吉字豊吉
泉 創太 (そうた) 男 秀太・亜弓 東中富字権現傍示	鴻池 宗太 (そうた) 男 義勝・典子 笠木字西野
藤本 歩花 (あゆか) 女 文孝・由香 矢上字安任	三浦 脩 (しゅう) 男 徹・翠 徳命字小塚北
平山 滉大 (こうだい) 男 政夫・悠里 奥野字原	蛭田 夢加 (ゆか) 女 敬規・昭美 矢上字原
須藤 太智 (たいち) 男 孝治・ちさと 勝瑞字幸島	坂東 咲奈 (さきな) 女 弘康・先子 富吉字富吉
八木田知鶴 (ちづる) 女 英道・鶴江 奥野字矢上前	清水 遥輝 (はるき) 男 陽介・梨絵 徳命字前須西
田村 仁 (じん) 男 正治・真由美 笠木字東野	安藝 竜輝 (りゅうぎ) 男 竜二・味枝 徳命字名田
高橋 佑奈 (ゆな) 女 修史・美奈 東中富字長江傍示	

●おくやみ申し上げます

平成18年9月1日～9月30日届出分

大 西 年 義 68歳 矢上字江ノ口
山 田 敏 子 70歳 東中富字西安永
森 本 幸 榮 88歳 勝瑞字幸島
樫 原 益 夫 78歳 矢上字江ノ口
小 林 喜 良 76歳 徳命字元村
駒 田 頼 一 76歳 勝瑞字西勝地
河 崎 さとみ 98歳 勝瑞字成長
松 田 憲 一 76歳 笠木字東野
京 野 照 子 62歳 住吉字神蔵



藍住町自立経営農業振興会 設立30周年記念大会開催

9月30日、藍住町自立経営農業振興会設立30周年記念大会がみどりの広場で開催され、記念式典には飯泉嘉門徳島県知事を始め、木南征美県会議員、石川町長などが来賓として出席しました。

式典では、理事・監事功労者、正副部長功労者に感謝状の贈呈が行われた後、徳島県知事から「30年間の永きにわたり、農家組織として自立的な活動を展開し、地域農業の振興・発展に貢献されてきました。今後ますますのご活躍をご期待しています」と祝辞が述べられました。

式典後の農業振興祭では、新鮮な野菜や友好都市山形県河北町物産品販売も行われ、秋晴れのもと、家族連れなどたくさんの人で賑わいました。



平成19年版 徳島県民手帳 予約受付中

（申）企画調整課
（☎）637・3124
申込締切：10月18日（水）



いきいきサロンに出かけませんか

地域のみなさんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で、各地区老人憩いの家で開催しますので、お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時 間	場 所	内 容
10月16日	月	午前9時30分～11時30分	住吉老人憩いの家	健康チェック 阿波踊り体操 折り紙
10月16日	月	午後1時30分～3時30分	富吉老人憩いの家	健康チェック 楽しく筋力アップ運動
10月18日	水	午前9時30分～11時30分	江ノ口老人ルーム	カラオケ
10月20日	金	午後1時30分～3時30分	東中富老人憩いの家	健康チェック 阿波踊り体操 転倒予防運動
10月23日	月	午前9時30分～11時30分	乙瀬老人憩いの家	健康チェック 楽しく筋力アップ運動
10月23日	月	午後1時30分～3時30分	奥野老人憩いの家	おふくろの味

対象者：おおむね60歳以上の方。
ご都合のよい会場にお越しください。

内 容：健康チェック（お話・体操・レクリエーション等）を行っております。



社会福祉協議会
（☎692・9951）
保健センター
（☎692・8658）



ホームゲームご案内

■試合会場：

鳴門総合運動公園競技場

- 10月21日（土）14：00～ vs 東京ヴェルディ
- 11月11日（土）14：00～ vs 水戸ホーリーホック
- 11月18日（土）14：00～ vs ザスパ草津
- 11月26日（日）14：00～ vs モンテディオ山形

広報あいずみは、新聞折り込み・郵送でお届けしています。

もし、ご近所で広報が届いていないお宅がありましたら企画調整課（☎637・3124）までお知らせください。

ま ち の 情 報 は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで
A I テレビ 1日6回（A Iタウン情報）
町政だより 毎月第1・3木曜日徳島新聞に掲載

ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>
E-mail aizumi@town.aizumi.tokushima.jp